

Ⅱ 教科の問題に関する結果

1 小学校

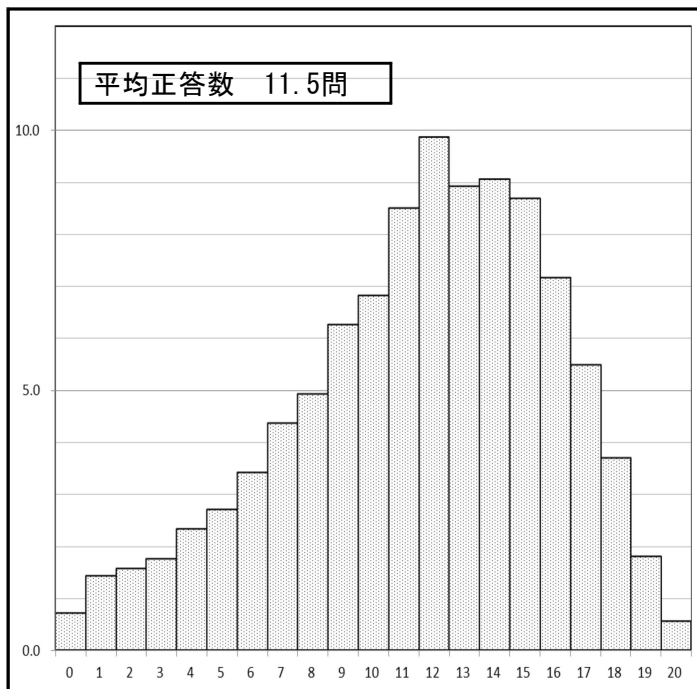
(1) 国語

【第3学年】

実施児童数	10,930 人
設問数	20 問
平均正答率	57.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	15	56.0
	主として「活用」	5	62.6
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	3	60.4
	書くこと	6	68.0
	読むこと	4	59.1
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	7	46.7
評価の 観点	話す・聞く能力	3	60.4
	書く能力	6	68.0
	読む能力	4	59.1
	言語についての 知識・理解・技能	7	46.7
問題形式	選択式	5	69.3
	短答式	13	56.8
	記述式	2	34.0

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



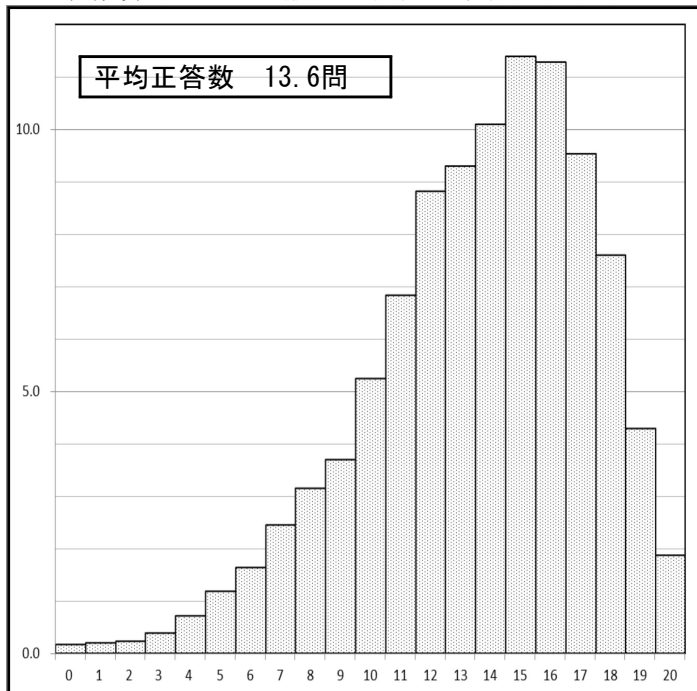
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第4学年】

実施児童数	11,392 人
設問数	20 問
平均正答率	68.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	16	71.1
	主として「活用」	4	55.7
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	5	84.2
	書くこと	3	63.1
	読むこと	3	49.8
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	9	66.7
評価の 観点	話す・聞く能力	5	84.2
	書く能力	3	63.1
	読む能力	3	49.8
	言語についての 知識・理解・技能	9	66.7
問題形式	選択式	10	78.3
	短答式	7	64.8
	記述式	3	45.8

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



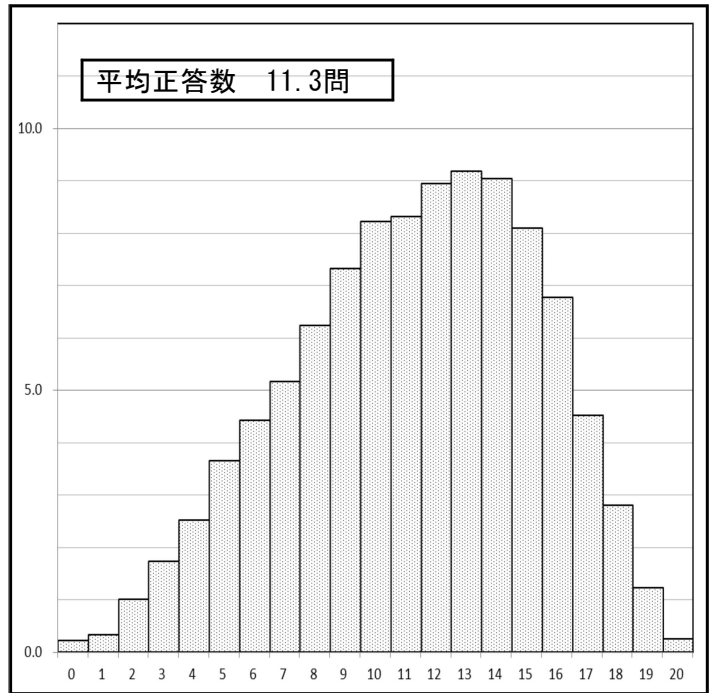
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第5学年】

実施児童数	11,571 人
設問数	20 問
平均正答率	56.3 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	17	59.4
	主として「活用」	3	39.3
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	3	58.5
	書くこと	4	51.1
	読むこと	3	62.5
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	10	55.9
評価の 観点	話す・聞く能力	3	58.5
	書く能力	4	51.1
	読む能力	3	62.5
	言語についての 知識・理解・技能	10	55.9
問題形式	選択式	7	57.5
	短答式	11	58.1
	記述式	2	42.8

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



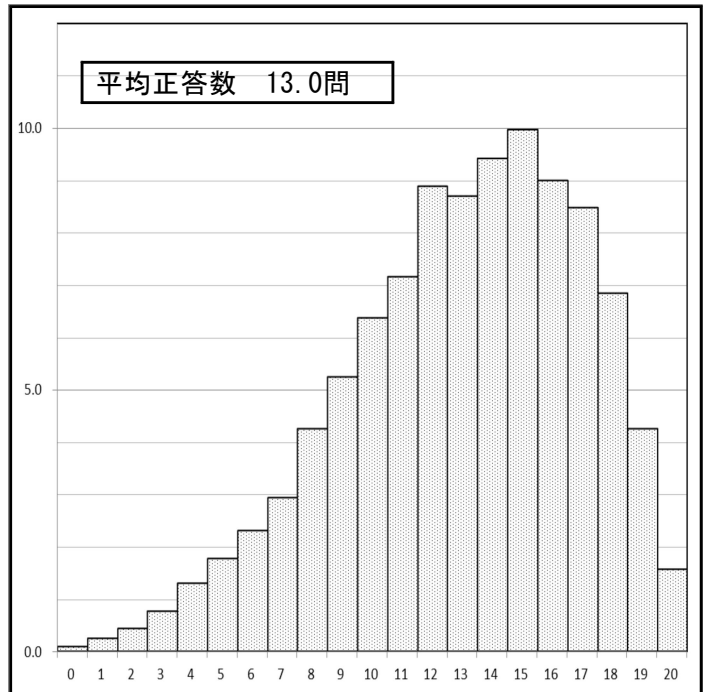
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第6学年】

実施児童数	11,876 人
設問数	20 問
平均正答率	65.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	17	68.8
	主として「活用」	3	43.8
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	4	62.5
	書くこと	1	30.0
	読むこと	7	66.9
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	8	69.1
評価の 観点	話す・聞く能力	4	62.5
	書く能力	1	30.0
	読む能力	7	66.9
	言語についての 知識・理解・技能	8	69.1
問題形式	選択式	11	69.7
	短答式	7	66.1
	記述式	2	35.7

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読むことについて、理解が図られている。
 - ・「昨夜（さくや）」（小5¹―1：91.8%）
 - ・「浴びる（あびる）」（小5¹―2：97.1%）
 - ・「勢い（いきおい）」（小6¹―1：81.4%）
- 理由や事柄などを挙げながら筋道を立てて話すことについては、相当数の児童ができています。
 - ・話し合いをよりよいものにするための方法（小4²―1：89.9%）
- 相手や目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べることや、心情を表すための表現の工夫をとらえることについては、相当数の児童が理解できています。
 - ・文脈にふさわしい言葉（小3³―1：86.6%、小6⁴―2：83.6%）
- これまで課題のあった内容について、改善の傾向が見られる。
 - ・主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分けること
（小5¹三：62.0%、小6¹三：73.7%）
H25 小6 全国調査 23.6% 「接続語を使って一文を二文に分けて書く」

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くことについては、課題が見られる。
 - ・「親切（しんせつ）」（小3¹―1：51.5%）
 - ・「期待（きたい）」（小4¹―1：19.9%）
 - ・「努める（つとめる）」（小5¹―3：24.8%）
 - ・「祝う（いわう）」（小6¹―3：61.2%）
- 指定された箇所正しい筆順を示すことに課題が見られる。
 - ・「馬」の正しい筆順（小3¹二：33.3%）
- ローマ字をひらがなに直したり、単語をローマ字に書き換えたりすることに課題が見られる。
 - ・NIPPON → にっぽん（小3¹七：36.7%、小4¹五：55.6%）
 - ・にっぽん → NIPPON（小5¹四：38.1%、小6¹四：47.2%）
H21 小6 全国調査 52.2%「ローマ字を読む（happa）」
H21 小6 全国調査 45.8%「ローマ字で書く（たべもの）」
- 記述式の問題（条件付き作文）に課題が見られる。
 - ・自分の考えを具体的に書くこと
（小3⁴四：15.9%、小4⁴三：32.0%、小5⁵三：28.5%、小6³二：41.4%）

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に同様の傾向が見られるものや、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

国語【小学校3年生】

- 指定された箇所の正しい筆順を示すことに課題が見られる。

○ 次のかん字の太いところは、何画目に書きますか。数字を書きましょう。

馬

【正答】 3（画目）

小3：33. 3%

- 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分けることに課題が見られる。

○ 次の文を「だから」をつかって二つの文に分けます。書き直したときの、前の文の終わりの五文字と、後の文の始めの五文字を書きましょう。

山田さんが、遠くから大声であいさつをしてくれたので、ぼくも大声であいさつを返した。

【正答】 してくれた
（。だから、）
ぼくも大声

小3：30. 2%、小4：44. 7%、小5：62. 0%、小6：73. 7%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小6 全国調査 23.6%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小3 県確認問題 11.9%

- ローマ字をひらがなに直すことに課題が見られる。

○ 次のローマ字のことばをひらがなで書きましょう。

Nippon



【正答】 にっぽん

小3：36. 7%、小4：55. 6%

※「ローマ字を読む（happa）」H21 小6 全国調査 52.2%

※「ローマ字で書く（たべもの）」H21 小6 全国調査 45.8%

※「ローマ字を読む（happa）」H25 小3 県確認問題 36.0%

- 記述式の問題（条件付き作文）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ の中に、ゆうじさんは、表の「気づいたこと」をもとにまとめを書きました。ゆうじさんになりきり、あとのじょうけんに合わせて書きましょう。なお、（、）や（。）も字数にふくみます。

〈じょうけん〉

- モンシロチョウ、シオカラトンボ、という言葉をつかうこと
- 四十字以上、六十字以内にまとめて書くこと
- 左からよこ書きで書くこと
- 文のおわりは、「です。」「ます。」にそろえること

【正答例】 略

小3：15. 9%

国語【小学校4年生】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くことについて課題が見られる。

○ みんなの きたいに こたえる。

【正答】期待

小4：19.9%

- 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分けることに課題が見られる。

○ 次の文を「だから」を使って二つの文に分けます。書き直したときの、前の文の終わりの五文字と、後の文の始めの五文字を書きましょう。

山田さんが、遠くから大声であいさつをしてくれたので、ぼくも大声であいさつを返した。

【正答】してくれた
(。だから、)
ぼくも大声

小3：30.2%、小4：44.7%、小5：62.0%、小6：73.7%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小6 全国調査 23.6%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小4 県確認問題 26.7%

- ローマ字をひらがなに直すことに課題が見られる。

○ 次のローマ字の言葉を、ひらがなで書きましょう。

Nippon



【正答】にっぽん

小3：36.7%、小4：55.6%

※「ローマ字を読む (happa)」H21 小6 全国調査 52.2%

※「ローマ字で書く (たべもの)」H21 小6 全国調査 45.8%

※「ローマ字を読む (happa)」H25 小4 県確認問題 47.4%

- 記述式の問題（条件付き作文）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ かすみさんは、すず木さんのお話を聞いてわかったことをもとに、自分の考えをほうこく文のさい後にまとめました。かすみさんの立場になって、自分の考えを書きましょう。なお、く点（。） 読点（、）も字数にふくみません。

〈じょうけん〉

○「すず木さんのお話」や「かすみさんのほうこく文メモ」から、火事からくらしを守るくふうを取り上げて書くこと。

○三十字以上、七十字以内にまとめて書くこと。

【正答例】略

小4：32.0%

国語【小学校5年生】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くことについて課題が見られる。

研究につとめる。

【正答】努（める）

小5：24.8%

- 国語辞典の正しい使い方を理解することに課題が見られる。

本文中の「失われて」を国語辞典で調べるときに形に直して、ひらがなで書きましょう。

【正答】うしなう

小5：37.2%

- 単語をローマ字に書き換えることに課題が見られる。

次の言葉をローマ字で書きましょう。

「日本（にっぽん）」 →

【正答】

Nippon

小5：38.1%、小6：47.2%

※「ローマ字を読む（happa）」H21 小6 全国調査 52.2%

※「ローマ字で書く（たべもの）」H21 小6 全国調査 45.8%

※「ローマ字で書く（葉っぱ）」H25 小5 県確認問題 24.7%

- 記述式の問題（条件付き作文）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

『「ねむり」まど・みちお』と『「夜更けの空」金子みすゞ』の2つの作品を比べて

あなたは、【詩1】と【詩2】をくらべて読んで、どのようなことを考えましたか。次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 詩の内容や表現の仕方について、共通点やちがう点を取り上げて書くこと。
- 【詩1】と【詩2】の両方の言葉を使って書くこと。
- 六十字以上、八十字以内にまとめて書くこと。

【正答例】略

小5：28.5%

国語【小学校6年生】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くことについて課題が見られる。

○ 勝利をいわう。

【正答】祝（う）

小6：61.2%

- 課題を解決するために、本を効果的に読むことに課題が見られる。

○ 【木村さんのふせん】④には、新たな疑問が書かれています。木村さんは、この疑問を解決するために図書館で参考になりそうな本を探しています。次のアからエの四冊のうち、どの本を参考にするとよいですか。二冊選んで、記号で答えましょう。

ア 『気象年鑑 二〇一三年版』
ウ 『果物の成長と気候』

イ 『山口県の歴史』
エ 『果実の上手な育て方』

④平均気温が高いと、なぜあま味が多くなるのか。
・くわしい理由は？

【正答】 ウ エ

小6：59.9%

- 単語をローマ字に書き換えることに課題が見られる。

○ 次の言葉をローマ字で書きましょう。

「日本（にっぽん）」



【正答】

Nippon

小5：38.1%、小6：47.2%

- ※「ローマ字を読む（happa）」H21 小6 全国調査 52.2%
- ※「ローマ字で書く（たべもの）」H21 小6 全国調査 45.8%
- ※「ローマ字で書く（葉っぱ）」H21 小6 県確認問題 34.0%

- 記述式の問題（条件付き作文）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ あなたは、【学級会の様子】の中の **B** のところで、山口さん①の発言に対して、劇を希望する立場から「質問」か「意見」かのどちらかを述べます。解答用紙の中に、「質問」か「意見」かのどちらかを選んで書き、その内容を次の条件に合わせて書きましょう。

①はい。ぼくは、合唱の方がよいと思います。ぼくたちは、市の音楽祭でも立派に発表することができました。地域の方からの評判もよかったと聞いています。今回も、音楽祭で取り組んだ合唱曲を発表すれば簡単でよいと思います。今すぐにでも練習に取りかかることができるので、取り組みやすいと思います。

《条件》

- 山口さん①の発言の中の言葉を、「 」を使って引用して書くこと。なお、「 」の中に引用する言葉は二十字以内とする。
- 書き出しの文に続けて、八十字以上、百字以内にまとめて書くこと。なお、書き出しの文は字数にふくむ。

【正答例】略

小6：41.4%

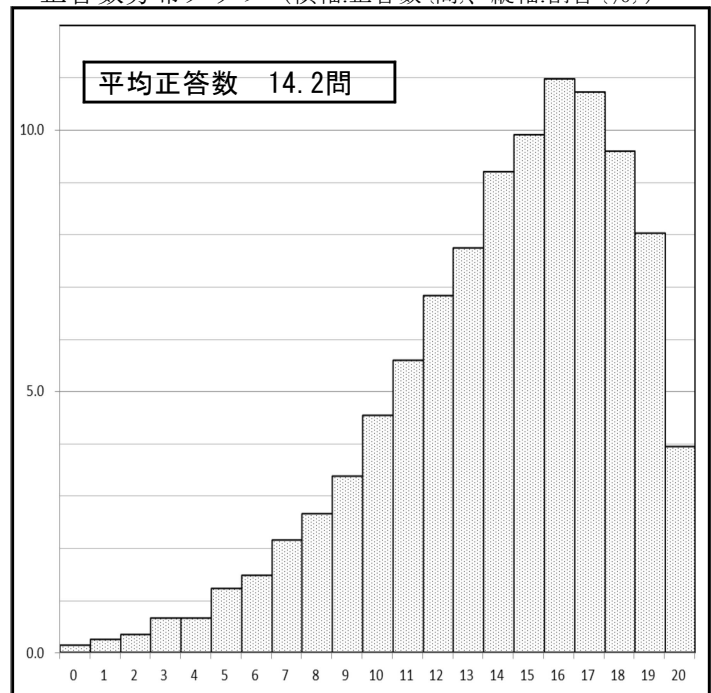
(2) 算数

【第3学年】

実施児童数	10,937 人
設問数	20 問
平均正答率	70.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	16	76.0
	主として「活用」	4	50.2
学習指導 要領の 領域等	数と計算	10	76.0
	量と測定	4	66.2
	図形	3	72.0
	数量関係	3	58.6
評価の 観点	数学的な考え方	5	62.6
	数量や図形についての技能	9	80.3
	数量や図形についての知識・理解	6	63.5
問題形式	選択式	7	64.4
	短答式	11	79.8
	記述式	2	44.6

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



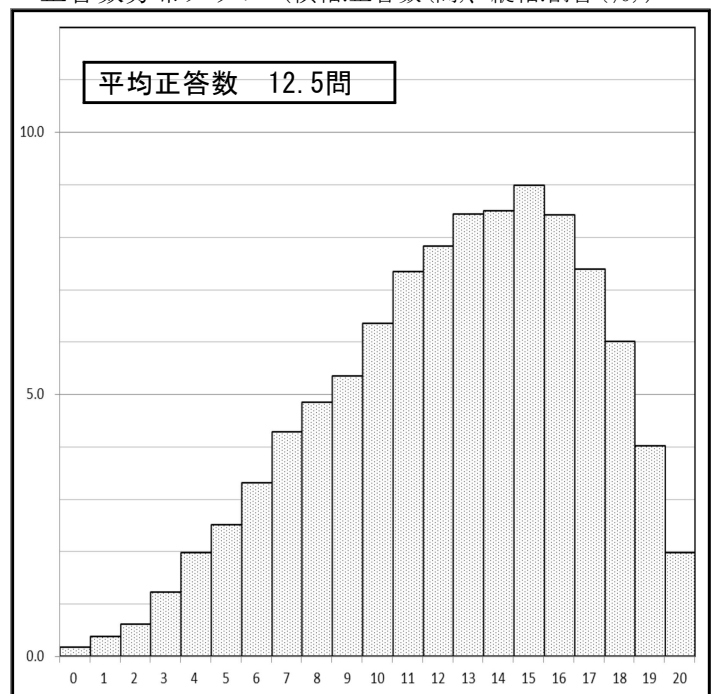
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第4学年】

実施児童数	11,378 人
設問数	20 問
平均正答率	62.5 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	14	64.0
	主として「活用」	6	58.9
学習指導 要領の 領域等	数と計算	13	63.0
	量と測定	4	58.5
	図形	2	65.7
	数量関係	1	64.8
評価の 観点	数学的な考え方	5	53.9
	数量や図形についての技能	9	66.9
	数量や図形についての知識・理解	6	63.0
問題形式	選択式	4	63.9
	短答式	14	64.1
	記述式	2	48.5

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



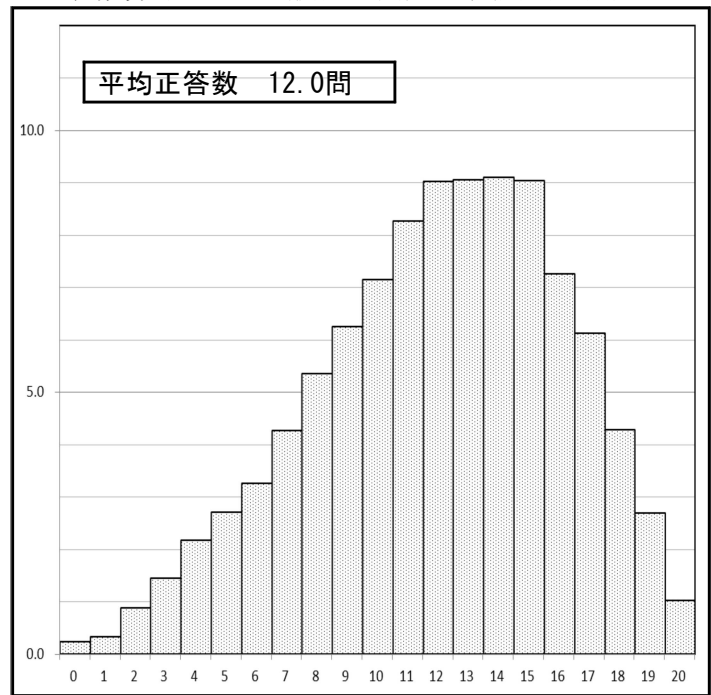
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第5学年】

実施児童数	11,562 人
設問数	20 問
平均正答率	59.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	15	64.3
	主として「活用」	5	46.8
学習指導要領の領域等	数と計算	10	52.7
	量と測定	4	62.8
	図形	2	81.7
	数量関係	4	64.0
評価の観点	数学的な考え方	7	48.3
	数量や図形についての技能	7	70.6
	数量や図形についての知識・理解	6	60.9
問題形式	選択式	4	59.2
	短答式	14	62.6
	記述式	2	42.2

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



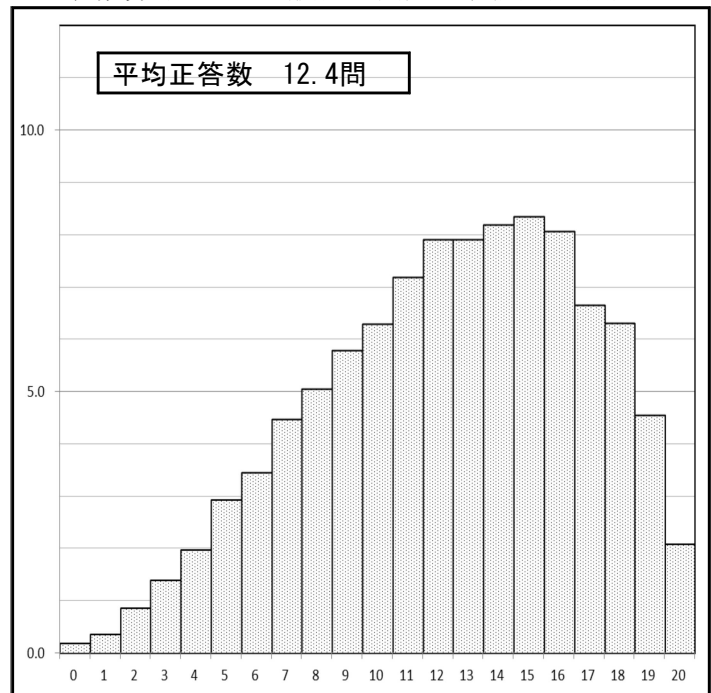
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第6学年】

実施児童数	11,876 人
設問数	20 問
平均正答率	61.8 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	15	65.7
	主として「活用」	5	50.3
学習指導要領の領域等	数と計算	8	64.7
	量と測定	4	64.8
	図形	2	60.8
	数量関係	6	56.5
評価の観点	数学的な考え方	4	45.0
	数量や図形についての技能	8	72.2
	数量や図形についての知識・理解	8	59.9
問題形式	選択式	5	58.4
	短答式	13	65.7
	記述式	2	45.6

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 四則計算の習得が図られている。
 - ・繰り上がりのある加法の計算（小3 1(1) : 83.4%, 小4 1(1) : 89.2%）
 - ・余りのある除法の計算（小3 1(5) : 83.5%, 小4 1(5) : 90.7%）
 - ・分数の減法の計算（小5 1(3) : 81.7%）
 - ・小数の乗法、除法の計算
（小6 : 1(2) 4.6×7.2 の計算 81.9%, 1(5) $5 \div 0.8$ の計算 83.0%）
- 数の仕組みや図形の基本的な内容について、理解が図られている。
 - ・数直線から数を読み取ること（小3 3(2) : 86.0%）
 - ・3.03を構成する数について答えること（小4 2(1) : 84.7%）
 - ・合同な図形の対応する辺を見付けること（小5 5 : 82.3%）
 - ・線対称な図形に対称の軸をかくこと（小6 5 : 90.1%）
- これまで課題のあった内容について、改善の傾向が見られる。
 - ・小数の加法の計算
（ $2.73 + 1.5$ の計算 小4 1(2) : 79.4%, 小5 1(1) : 76.3%, 小6 1(1) : 85.5%）
H25 小6 全国調査「 $0.75 + 0.9$ の計算」 71.7%
- 基準量、比較量、割合の関係についての理解に課題が見られる。
 - ・比較量と割合から基準量を求めること（小4 4(2) : 39.0%）
 - ・基準量と比較量から割合を求めること（小5 8(2) : 48.3%）
 - ・基準量と割合から比較量を求めること（小6 10(1) : 33.0%）
H20 小6 全国調査「620冊の本の40%の冊数を求める式と答えを書く」 52.3%
- 問題場面をテープ図や線分図に表すこと等に課題が見られる。
 - ・加法と減法の相互関係を図に表すこと（小3 6(1) : 62.9%）
 - ・問題場面に合うテープ図や線分図を選ぶこと（小4 8 : 64.8%, 小5 4 : 67.0%）
- 理由や根拠、方法を説明するなどの記述式の問題について、課題が見られる。
 - ・問題の意味を理解し、式に表して説明すること（小3 6(2) : 31.4%）
 - ・必要な情報を整理して考え、判断の理由を数学的に説明すること
（小4 9 : 33.7%, 小5 6 : 52.0%, 小5 10(2) : 32.3%, 小6 9 : 59.8%）
H24 小6 全国調査「おつりの硬貨の枚数が少なるわけを書く」 41.1%
 - ・円周の公式を活用して、長さが等しくなることを数学的に説明すること
（小6 8） : 31.5%）

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に同様の傾向が見られるものや、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

算数【小学校3年生】

● 簡単な分数の意味についての理解に課題が見られる。

5 長方形を点線で4つにわけました。下のアからエの図の中から、色がぬってあるところの大きさが、もとの長方形の大きさの $\frac{1}{4}$ になっているものをすべてえらんで、その記ごうを書きましょう。

【正答】
ア, ウ, エ

小3 : 42. 1%

■ 問題の意味を理解し、式に表して説明することに課題が見られる。

6 つぎのもんだいを図にかいて考えます。

もんだい 花がきのう6こさいていました。今朝見ると、何かふえて、ぜんぶで24こになっていました。何かふえましたか。

(1) 下の図の に入れることばを、下の1から3までの中からえらんで、その番ごうを書きましょう。 ⑬

1	ぜんぶの数	24こ
2	ふえた数	
3	きのうの数	6こ

ア イ

ウ

(2) ふえた数をもとめる式を、下のアからウまでの中から1つえらんで、その記ごうとえらんだわけを書きましょう。

ア $24 \div 6$
イ $6 + 24$
ウ $24 - 6$

⑭ 【えらんだ式】

【えらんだわけ】

【正答例】
(1) ア : 3 イ : 2 ウ : 1
(2) 式 : ウ
わけ : ふえた数をもとめるには、ぜんぶの数からきのうの数をひけばよいから。

(1) 小3 : 62. 9%

(2) 小3 : 31. 4%

算数【小学校4年生】

● 比較量と割合から基準量を求めることに課題が見られる。

(2) やよいさんとあきらさんは、どんぐり拾いに出かけました。あきらさんは30こ拾いました。あきらさんが拾ったどんぐりの数は、やよいさんが拾ったどんぐりの数の2倍です。

やよいさんが拾ったどんぐりは何こですか。式と答えを書きましょう。

⑭ 式






答え こ

【正答】
 式 : $30 \div 2 = 15$
 答え : 15こ


小4 : 39.0%

■ 必要な情報を整理して考え、判断の理由を数学的に説明することに課題が見られる。

9 おばあさんのお見まいに、フルーツをえらんで送ります。お店の人に、リンゴとメロンとブドウとモモを買うときのねだんをたずねました。


リンゴ	バナナ	メロン	ブドウ	モモ
				
500円	300円	1100円	900円	400円

送料：全国どこでも600円

お店の人  リンゴとメロンとブドウとモモの代金の合計は、 $500 + 1100 + 900 + 400 = 2900$ で、2900円です。
 送るのに、送料600円がかかります。
 だから、 $2900 + 600 = 3500$ で、全部で3500円になります。

さらに、お店の人が、次のように教えてくれました。

3000円以上買うと、送料が無料！

お店の人  3000円以上買うと、送料600円がいりません。
 バナナも買うと、はらうお金が少なくてすみすみますよ。

リンゴとメロンとブドウとモモに、バナナも買うと、はらうお金が少なくてすむわけを、式と言葉を使って書きましょう。

【正答例】
 リンゴとメロンとブドウとモモを買ったときの送料を入れたはらうお金の合計は、3500円です。
 バナナも買ったときのフルーツの代金は、 $500 + 1100 + 900 + 400 + 300 = 3200$ で、3000円以上買っているのだから、送料はかかりません。だから、はらうお金の合計は、3200円です。
 3500円と3200円では、3200円の方が安いので、バナナも買うと、はらうお金が少なくてすみすみます。

小4 : 33.7%、小5 : 52.0%、小6 : 59.8%

算数【小学校5年生】

● 数を四捨五入して概数で表すことに課題が見られる。

(1) ボランティア活動に参加した人数を、^{ししやごにゆう}四捨五入して百の位までのがい数で表すと、約1500人になりました。

ボランティア活動に参加した人は、1450人以上、何人以下ですか。

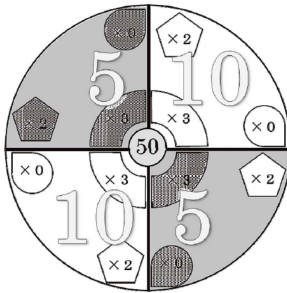
答えを書きましょう。

【正答】1549人以下

小5 : 25. 1%

■ 必要な情報を整理して考え、判断の理由を数学的に説明することに説明することに課題が見られる。

10 みのもさんは、お楽しみ会で、的当てゲームを作りました。



【ルール】

- ・1球ごとに点数を計算する。
- ・3球ボールを投げ、当たった点数の合計が得点となる。
- ・□や□のエリアに当たれば5点、□や□のエリアに当たれば10点。ただし、真ん中はボーナスで50点。
- ・○や○の「×2」に当たれば、そのエリアの得点の2倍。
- ・□や□の「×3」に当たれば、そのエリアの得点の3倍。
- ・○や○の「×0」に当たれば、そのエリアの得点の0倍。
- ・的に当たらなかった場合は、0点。

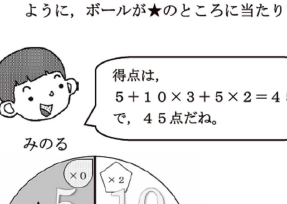
(2) いずみさんが1回ゲームをすると、得点が100点になりました。

みのもさんは、いずみさんのゲームを見ていませんでしたが、いずみさんの得点を聞いて、こう言いました。

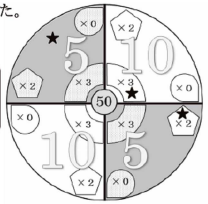
すごい！
真ん中のボーナスに当てたんだね！

いずみさんが真ん中の50点に当てたことを、みのもさんがわかったのは、なぜですか。数字や言葉で説明しましょう。

みのもさんが、上の【ルール】で1回目のゲームをすると、右下の図のように、ボールが★のところに当たりました。



得点は、 $5 + 10 \times 3 + 5 \times 2 = 45$ で、45点だね。



(1) みのもさんが2回目のゲームをすると、左のようになりました。2回目の得点は、何点ですか。答えを書きましょう。

【正答例】

(1) 20点

(2)

ボーナスに当たらなかった場合、最高でも $(10 \times 3) \times 3 = 90$ で90点です。

いずみさんは100点なので、90点よりも得点が高く、少なくとも1球は、30点 (10×3) よりも高い50点に当てたことがわかります。

(1) 小5 : 29. 3%

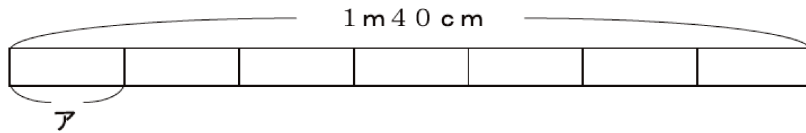
(2) 小5 : 32. 3%

※「代金630円に対して、1030円よりも1130円を支払ったときの方が、おつりの硬貨の枚数が少なるわけを書く」H24 小6 全国調査 41.1%

算数【小学校6年生】

- 量分数の意味についての理解に課題が見られる。

(2) アは、1m40cmのテープを7等分した1つ分です。アの長さは何mですか。分数で書きましょう。



【正答】 $\frac{1}{5}$ m

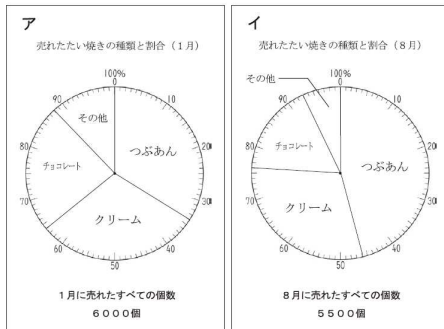
小6 : 18.6%

※「テープ図の長さを分数で表す」H25 小6 県確認問題 18.0%

- 基準量と割合から比較量を求めることに課題が見られる。

10 Aたい焼き店では、つぶあん入り、クリーム入り、チョコレート入りなど、いろいろな種類のたい焼きを売っています。
下のアの円グラフは、1月に売れたたい焼きの種類ごとの割合を、イの円グラフは、8月に売れたたい焼きの種類ごとの割合を表しています。

(1) 1月に売れたつぶあん入りのたい焼きの個数を求める式を書きましょう。計算の答えを書く必要はありません。



【正答】 6000×0.34

小6 : 33.0%

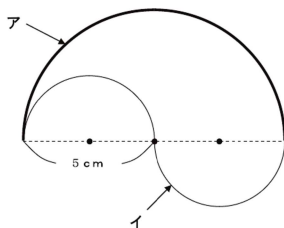
※「620冊の本の40%の冊数を求める式と答えを書く」H20 小6 全国調査 52.3%

- 円周の公式を活用して、長さが等しくなることを数学的に説明することに課題が見られる。

8 円周は、次の式で求められます。

$$\text{円周} = \text{直径} \times 3.14$$

下の図のアは、半径5cmの円の円周の一部です。
イは、直径5cmの円の円周の半分を2つつけたものです。
このとき、アとイの長さは同じ長さになります。そのわけを、式と言葉を使って書きましょう。



【正答例】(わけ)

アの長さは、 $5 \times 2 \times 3.14 \div 2 = 15.7$ で、15.7cmです。

イの長さは、 $5 \times 3.14 \div 2 \times 2 = 15.7$ で、15.7cmです。

だから、アとイの長さは同じ長さになります。

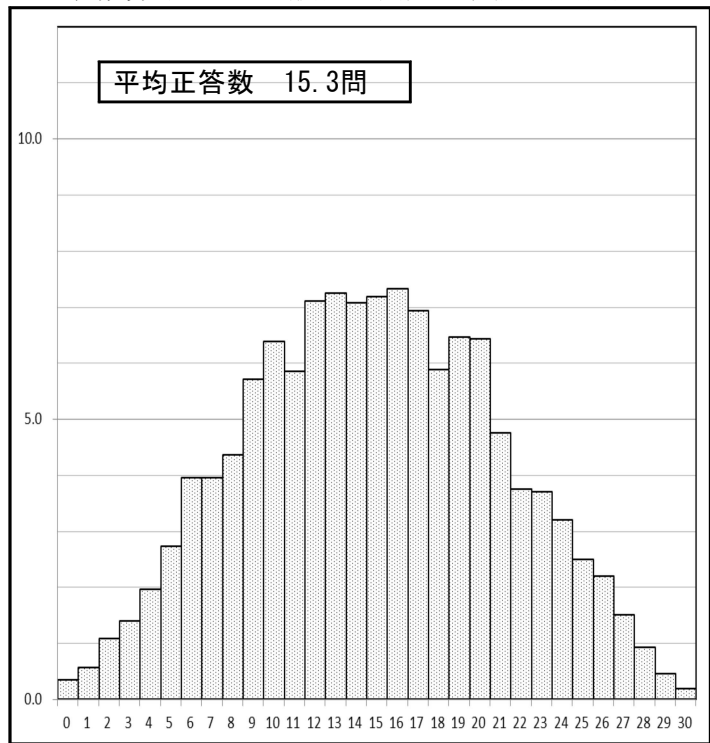
小6 : 31.5%

(3) 社会

【第5学年】

実施児童数	11,554 人
設問数	30 問
平均正答率	50.7 %

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 [%])



(全ての設問を実施した児童について算出)

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	18	53.7
	主として「活用」	12	46.3
学習指導要領の領域等	身近な地域	1	31.6
	地域の生産や販売	4	73.2
	地域の人々の健康な生活	3	67.8
	地域の人々の安全	2	54.4
	地域の古い道具、文化財や年中行事	2	43.4
	県の地形や産業	1	47.3
	我が国の国土	1	46.5
評価の観点	我が国の農業や水産業	6	39.8
	社会的な思考・判断・表現	10	46.3
	資料活用の技能	6	56.7
問題形式	社会的事象についての知識・理解	14	51.3
	選択式	10	63.0
	短答式	13	45.1
	記述式	7	43.5

【結果から見られる成果と課題】

- 身近な商業施設の特色や、廃棄物の適切な再利用など、学習の対象や事例が身近な場合には、知識・理解の定着が見られる。
 - ・スーパーマーケットが、自動車を利用する買い物客のために大きな駐車場を備えていること (1) (1) 92.1%
 - ・商店街が、別々の商品を扱う小規模店の集まりであること (1) (2) 81.5%
 - ・地域の人々や市町が、様々な工夫をしながら、資源ごみの分別収集や再利用を進めていること (4) (1) 81.4%
 - H25 小5 県確認問題「資源ごみを分類収集し、資源として再利用していること」 88.3%
- 複数の資料を関連付けて必要な情報を読み取ることに課題が見られる。
 - ・我が国の農業の現状を、労働時間の変化やかかる費用、年齢別農業人口のうつり変わりの資料からとらえること (9) (3) 32.0%
- 都道府県や市町村の特色である主な産業や交通網の様子、文化遺産などに関する知識・理解の定着に課題が見られる。
 - ・「内陸県」「富岡製糸場」「県庁所在地は前橋市」というキーワードから群馬県を答えること (3) 31.4%
 - H25 小5 県確認問題「都道府県の位置と名称」 59.2%
 - ・主な産業や位置などから県内の市町名を答えること (6) (3) 31.6%
- 記述式問題に課題が見られる。
 - ・稲作に従事している人々の工夫を、資料からとらえること (9) (2) 19.7%

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。
 ※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

社会【小学校5年生】

- 複数の資料を関連付けて必要な情報を読み取ることに課題が見られる。

(3) 下の三つの資料を見て、あとの問題に答えましょう。

稲作の作業別労働時間の変化

稲作にかかる全体と機械の費用

年齢別農業人口のうつり変わり

① 米づくりの工夫や問題点について、まちがっているものを、次の1~4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 1960年と2011年をくらべると稲作の作業時間は6分の1以下になっている。
- 2 1960年と2011年をくらべると、米の生産費は6倍以上高くなっている。
- 3 農業で働く人の年齢を見ると、2010年では59才以下の人がほとんどである。
- 4 1960年と2011年をくらべると、機械化が進んだので、労働時間は減ったが費用もかかるようになった。

【正答】
3

小5 : 3 2 . 0 %

- 都道府県や市町村の特色である主な産業や交通網の様子、文化遺産などに関する知識・理解の定着に課題が見られる。

下の①~③のヒントで説明されている都道府県の名前を答えましょう。

- ① 海に面していない。
- ② 世界遺産の富岡製糸場や、高原野菜が有名である。
- ③ 県庁所在地は、前橋市である。

【正答】群馬県

小5 : 3 1 . 4 %

- 記述式問題に課題が見られる。

和男さんと夏子さんは、庄内平野で米づくりをしている農家の人と話をしています。夏子さんの質問に続く農家の人の言葉を、【資料2】から考え、(A) に当てはまるように書きましょう。

【資料2】「はえぬき」ができるまで

和男	【資料1】 を見ると、特に日本の北の方で生産量が多いですね。
農家の人	その通りです。ところが、寒い地方では、たびたび冷害になやまされてきました。冷害がおきると、米がまったく収穫できないこともあります。
夏子	稲はもともとあたたかい気候の地域で作られていたのですよね。どうして冷害がおきるような、寒いところでも米をつくるのでしょうか。
農家の人	それは (A) です。

小5 : 1 9 . 7 %

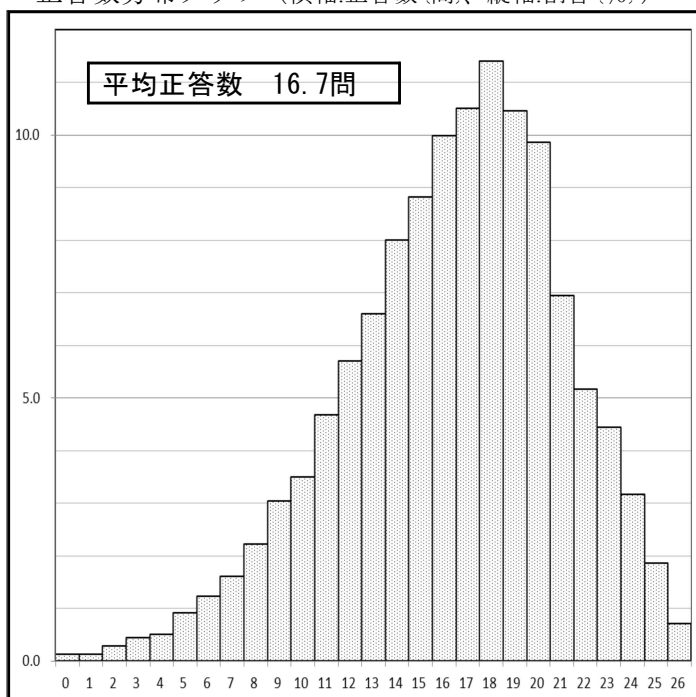
【正答例】 品種改良により、冷害に強い米をつくる
ことができたから (です。)

(4) 理科

【第5学年】

実施児童数	11,558 人
設問数	26 問
平均正答率	64.0 %

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 [%])



(全ての設問を実施した児童について算出)

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	16	71.6
	主として「活用」	10	52.0
学習指導要領の領域等	物質	9	58.7
	エネルギー	1	28.2
	生命	12	74.8
	地球	4	52.9
評価の観点	科学的な思考・表現	7	53.8
	観察・実験の技能	6	67.5
	自然事象についての知識・理解	13	68.0
問題形式	選択式	19	66.0
	短答式	1	90.3
	記述式	6	53.5

【結果から見られる成果と課題】

- 生物の観察に関する基礎的な知識について理解している。
 - ・メダカの繁殖 (1)(2)96.3%
 - ・メダカの雌雄 (1)(3)86.3%
- 実験器具等の基本的な事項について理解している。
 - ・顕微鏡の仕組み (2)(3)89.7%
 - ・方位磁針の仕組み (4)(1)91.2%
- 実験器具の操作方法等、観察・実験の技能に課題が見られる。
 - ・方位磁針の適切な使用方法 (4)(2)34.3%
 - H24 小6 全国調査「方位磁針の適切な操作方法」 27.6%
- 科学的な思考・表現を問う問題に課題が見られる。
 - ・乾電池の並列つなぎを作図によって表現すること (5)(1)28.2%
 - ・物質による密度の違いについて理解し、適切な説明を選択すること (6)(3)24.1%
- 実験観察データの読み取りと表現することに課題が見られる。
 - ・太陽の動き方の観察データを読み取ること (4)(4)37.2%
 - ・水が沸騰するときの温度変化について理解し、グラフで表現すること (9)(1)46.7%


正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

理科【小学校5年生】

● 実験器具等の操作方法等、観察・実験の技能に課題が見られる。

(2) 太陽の方を向いて方位じしんを手のひらに置くと、下の図のようになりました。どのようにして文字ばんを正しい方位に合わせますか。下の㊦から㊩までの中から1つ選んで、書きましょう。



- ㊦ 方位じしんを軽くふり、はりをゆらして合わせる。
- ㊧ 手を動かさないようにし、体の向きを変えて合わせる。
- ㊨ 文字ばんを回して合わせる。
- ㊩ 方位じしんをかたむけて合わせる。

【正答】 ㊨

小5 : 34. 3%

※「方位磁針の適切な操作方法を身に付けている」H24 小6 全国調査 27.6%

● 科学的な思考・表現を問う問題に課題が見られる。

5 かん電池を使って走るモーターカーを作りました。図1のようにかん電池1こをつないで走らせた後、かん電池2こをつないで走らせてみましたが、モーターカーの走る速さは1このときと変わりませんでした。2このかん電池をどのようにつないだのでしょうか。図2の中にあるモーターとかん電池2こを線でつなぎましょう。答えは解答用紙にかきましょう。また、そのつなぎ方を何といいますか。答えをかきましょう。

図1 かん電池1こをつないで走らせたとき

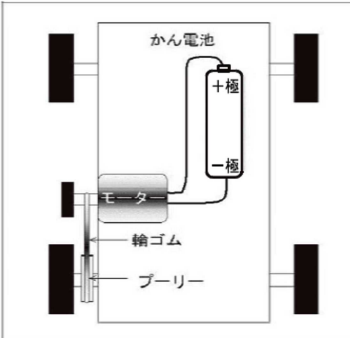
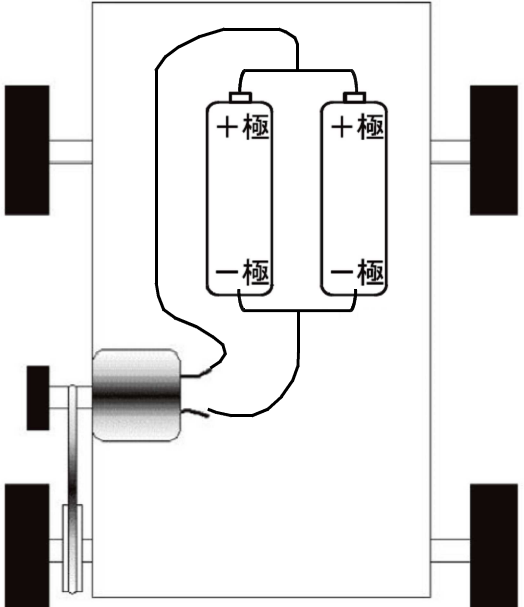


図2 かん電池2こをつないだとき



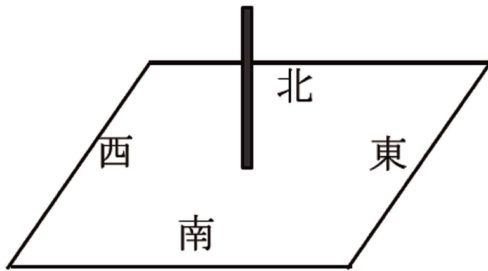
【正答】 並列つなぎ
作図例は右図参照

小5 : 28. 2%

● 実験観察データの読み取りと表現することに課題が見られる。

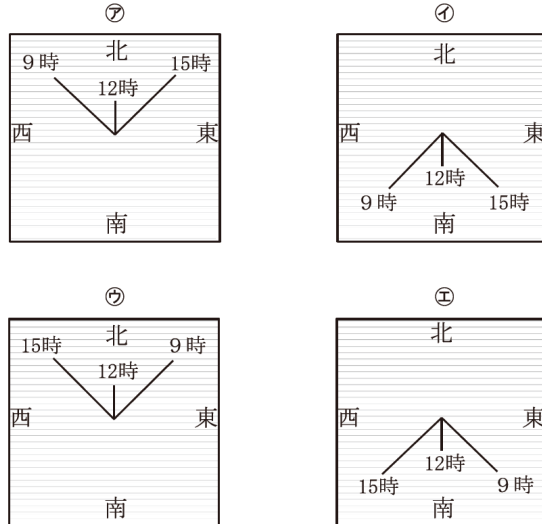
(4) 図1のように、東西南北を書いた画用紙を正しい方角に向け、まん中に立てたぼうのかげを、9時、12時、15時の3回観察しました。観察したときのかげが正しく記録できているものを、図2の㉠から㉣までのの中から1つ選んで、書きましょう。

図1



【正答】 ㉠

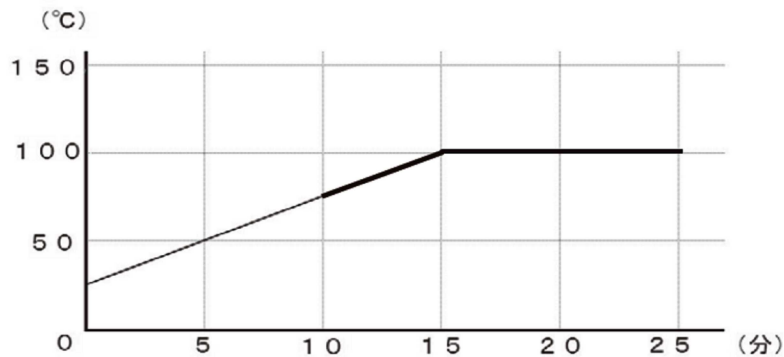
図2



小5 : 37. 2%

9 ビーカーに水を入れ、25分間熱しました。

(1) 熱し始めてからの時間と、水温の変化の関係を折れ線グラフで表すことにしました。水は熱し始めて15分でふっとうし始めました。このとき折れ線グラフは、どのような形になったでしょう。下の折れ線グラフの10分から25分の間を、かいてあるグラフに続けてかきましよう。答えは解答用紙にかきましよう。



【正答】 右図参照

水を熱したときの温度変化

小5 : 46. 7%